

## 企画総務グループ打合せ（平成22年度 第4回）議事録

- ・日 時：平成23年1月25日(火) 15:00～17:00
- ・場 所：JGS会館
- ・出席者：菊地、佐藤、高橋、阿部、鎌田、桑野、玉手、青木(事務局)
- ・欠席者：関、野島、東畑

### 1. 前回議事録(9/6)の確認 【別紙-1】

- 夏休み親子理科教室については、幹事長より、広報委員会委員長に話をし、関幹事に広報委員会に出席いただいて、今後の方向(はじめは共催か)について探ることとなった旨、報告があった。
- 支部発表会については、幹事長より、次回運営委員会前(2月1日)に、担当の赤城副支部長、橘リーダー幹事、吉嶺リーダー幹事などを交えて、来年度の実施形態等について会合が持たれる旨、報告があった(東京で1日で開催等)。

### 2. 最近のスケジュール

第1回評議員会：平成22年11月20日(金)

臨時支部総会：平成22年11月20日(金)

本部臨時総会：平成23年1月14日(金)

第5回運営委員会：平成23年2月1日(火)14:00～

第2回評議員会：平成23年2月21日(月)16:00～(+特別講演会(石原先生)、懇親会)

→特別講演会は、太田支部長の希望であり未定。赤木副支部長も候補か。

### 3. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

(1) 第4回運営委員会議事録 【別紙-2】

(2) 第1回評議員会議事録 【別紙-3】

(3) 臨時支部総会議事録 【別紙-4】

(4) 地盤工学会貢献賞・名誉会員の推薦について 【別紙-5】

(5) 支部ホームページ修正について 【別紙-6】

→公益社団法人化に伴う修正。

(6) 地盤工学会誌の支部特集号の希望について 【別紙-7】

→平成25年度に決定した。平成24年度に編集作業開始。

→10周年事業の報告を掲載するのであれば、秋以降が良く、早めにどのような内容にするか、考えておいた方が良い。

(7) 支部報告書からの転載許可について 【別紙-8】

(8) 関東支部支部長公募について 【別紙-9】

→次回以降は、公募ではなく候補者の推薦依頼とし、評議会で決定する支部長候補選定の参考とする。依頼人は支部長で、依頼文に明記。

### 4. 開催結果、進捗状況の報告

(1) 第2回若手会員交流会(H22.11.4, 支部主催(企画総務G)) 【別紙-10】

→盛会であったが、学生の参加比率が多すぎた。若手技術者を呼べるような工夫が必要。

(2) 出前講座「福井県立藤島高校」(H22.11.26, 支部主催(企画総務G)。講師：東畑先生)

(3) "彩の国"市民科学オープンフォーラム-激甚化する気象災害に備える-

(H.22.11.29, 主催：埼玉大学地圏科学研究センター。共催)

→参加者150名ほど。関東支部のMLを見て参加している人もかなりいた(15名)。

- (4) 森林総合研究所見学会 (H22.12.01, 支部主催 (茨城県 G))
- (5) 第2回メタンハイドレート総合シンポジウム  
(H22.12.02, 主催:産総研メタンハイドレート研究センター. 協賛)
- (6) 第5回学校対抗ソイルストラクチャーコンテスト (H22.12.11, 支部主催 (会員サービス G))
- (7) 書籍「関東の地盤」及び地盤情報データベースに関する講習会  
(H22.12.17, 支部主催 (関東地盤 DB 委員会+会員サービス G))
- (8) 千葉県グループ「技術講習会」(H22.12.22, 主催:千葉県建設技術協会. 共催 (千葉県 G))
- (9) 国際講演会「地盤技術における法工学の基本と事例」  
(H22.12.22, 支部主催 (企画総務 G)・中央大学理工学部共催) 【別紙-11】  
→参加者 14 名. 話題の内容について, 簡単な紹介があったほうが良かった.
- (10) Newsletter 発行について (H22.12.22, 企画総務 G)  
→次号 (H23. 3 の巻頭言は太田支部長に依頼. この3年間について振り返ってもらう.)
- (11) 書籍「関東の地盤」の地盤情報データベースに関する勉強会  
(H23.01.27, 支部主催 (栃木県 G))
- (12) 廃石膏ボードの再資源化と地盤改良への適用に関する講演会  
(H23.02.04, 主催:北関東産官学研究会. 協賛) 【別紙-12】
- (13) 東毛広域幹線道路東武鉄道跨線橋工事現場見学会 (H23.02~03, 支部主催 (群馬県 G))
- (14) 工法協会交流会 (H23.04~05, 支部主催 (企画総務 G)) 【別紙-13】  
→当初は年度内を予定していたが, 来年度はじめに延期. 今年度内から準備.  
→会員ならびに参加くださった協会へのサービスとして, 資料を HP に掲載してはどうか.

5. 予算執行状況 (12 月末) 【別紙-14】

→今年度も黒字になりそうである. 支部発表会は赤字になっても良い (会員へのサービスとして).

6. その他

- (1) 第5回運営委員会 (H23/2/1)
- (2) 次回企画総務G幹事会: 第6回運営委員会の前 or 前々週  
→3月17日 15時から. 終了後懇親会
- (3) 評議員については, 継続意思の確認を予定. 評議員が出ていない大企業については, 推薦依頼.
- (4) 本部からのデジタルパンフレット入り USB メモリーは評議員に配布.
- (5) 支部表彰について検討する必要がある (公4の事業). 県のプロジェクトなどを表彰しては.
- (6) 総会の特別講演については, 前回キャンセルした江戸川区の土木部長に依頼.

## 平成 22 年度 関東支部運営委員会 (第 4 回) 議事録 (案)

- ・日 時：平成 22 年 11 月 19 日 (金) 14:00～15:30
- ・場 所：JGS 会館会議室
- ・出席者：太田, 小椋, 赤木, 瀬古, 佐藤, 高橋, 伴 (松島代理), 清木 (西村代理), 小山田 (若井代理), 沓澤, 末岡, 青木(事務局)
- ・欠席者：田矢, 金尾, 東畑, 石原, 國生, 岸田, 菊池, 清水, 重村, 伊藤, 橘, 吉嶺, 後藤, 荏本, 王, 玉手

1. 前回議事録 (9/16) の確認 【別紙-1】2. 今期の体制  
今回報告事項なし3. 関連行事予定  
公益法人地盤工学会登記：平成 22 年 11 月 1 日 (月)  
Geo-Kanto2010：平成 22 年 11 月 4 日 (木) ～5 日 (金)  
第 1 回評議員会：平成 22 年 11 月 20 日 (金) 16:00～17:00  
臨時支部総会：平成 22 年 11 月 20 日 (金) 17:30～18:30  
本部臨時総会：平成 23 年 1 月 14 日 (金)

4. 本部からの連絡・検討依頼事項
- (1) 学会誌最後のページへの支部長名掲載について 【別紙-2】
  - (2) 公益社団法人認定書について 【別紙-3】
  - (3) 公益法人化記念デジタルパンフレット入り USB メモリ配布について 【別紙-4】
  - (4) 平成 22 年度事業企画賞候補推薦について 【別紙-5】
  - (5) 平成 22 年度地盤工学貢献賞候補推薦依頼について 【別紙-6】
  - 支部から推薦して、選からまれることは避けたいことから、表彰予定者数を理事会 (日下部会長) に確認することとなった。
  - (6) 国際地盤工学会第 14 回アジア地域会議の日本招致について
  - 他に名乗りを上げる支部がいなければ、関東支部で対応可能な旨を伝えることとなった。

5. 支部からの周知・連絡事項 【別紙-7】

6. 行事等開催結果、進捗状況の報告
- (1) 高崎市制 110 周年記念事業 土木・建築フェア 2010 出展 (H22.9.19, 支部主催 (群馬県 G))
  - (2) 「実務者のための戸建住宅の地盤改良・補強工法 ー考え方から適用までー」講習会 (H22.9.21, 主催：日本材料学会. 協賛)
  - (3) 地質リスクマネジメント事例研究発表会 (H22.9.24, 主催：(社) 全国地質調査業協会連合会. 協賛)
  - (4) 第 6 回地盤工学栃木グループ講習会 (H22.10.19, 支部主催 (栃木県 G))
  - (5) Geo-Kanto2010 (H22.11.4～5, 支部主催 (支部発表会 G))
  - (6) 出前講座「福井県立藤島高校」(H 22.11.26, 支部主催 (企画総務 G). 講師：東畑先生)
  - (7) "彩の国"市民科学オープンフォーラムー激甚化する気象災害に備えるー (H22.11.29, 主催：埼玉大学地圏科学研究センター. 共催)
  - (8) 森林総合研究所見学会 (H22.12.01, 支部主催 (茨城県 G))
  - (9) 第 2 回メタンハイドレート総合シンポジウム (H22.12.02, 主催：産総研メタンハイドレート研究センター. 協賛)
  - (10) 第 5 回学校対抗ソイルストラクチャーコンテスト (H22.12.11, 支部主催 (会員サービス G))
  - (11) 書籍「関東の地盤」及び地盤情報データベースに関する講習会 (H22.12.17, 支部主催 (関東地盤 DB 委員会+会員サービス G))
  - (12) 国際講演会「地盤技術における法工学の基本と事例」 (H22.12.22, 支部主催・中央大学理工学部共催) 【別紙-8】
  - (13) 講演会 (H22.12.22, 主催：千葉県建設技術協会. 共催 (千葉県 G))
  - (14) Newsletter 発行について (12 月発行予定 (企画総務 G))

(15) 東毛広域幹線道路東武鉄道跨線橋工事現場見学会 (H23.1, 支部主催 (群馬県 G))

7. グループ別の報告事項

(1) 会員サービス G

- ・第5回学校対抗ソイルストラクチャーコンテスト 【別紙-9】
- (2) 茨城県 G
- ・森林総合研究所見学会 【別紙-10】
- 工業高校向け小冊子(3篇)については、査読を終了し、意見交換中。県の教育委員会に話をした上で、今年度中に配布したいと考えている。
- (3) 栃木県 G
- 10月19日の講習会の実施報告(82名参加)と、1月27日の書籍「関東の地盤」を用いた勉強会についての説明があった。
- (4) 群馬県 G
- ・東毛広域幹線道路東武鉄道跨線橋工事現場見学会 【別紙-11】
- 8月4日の見学会(高瀬トンネル)と9月19日の高崎市の土木・建築フェアへの参加についての報告があった。
- 1~2月に開催予定の工事現場見学会については承認。
- (5) 山梨県 G
- (6) 千葉県 G
- 12月22日に千葉県建設技術協会と共催する講演会についての説明があった(土壌汚染等に関する講演。講師:茨城大学 安原先生)。
- (7) 埼玉県 G
- (8) 神奈川県 G
- ・「大いなる神奈川の地盤」出版(10月15日)
- (9) 研究委員会 G
- ・平成23年度新設委員会募集 【別紙-12】
- 今年度途中から開始する石膏ボードの委員会への委員追加について説明があった。第1回委員会は、12月に開催予定。
- ・書籍「関東の地盤」及び地盤情報データベースに関する講習会 【別紙-13】
- 書籍は11月19日出版(来週から)。150部を販売する丸善向けの販売促進用パンフを1000部作成することになったため、1万7千円程度赤字になるという説明があり、これを了承した。
- 12月17日の講習会の予定についても説明があり、これを了承した。
- 講習会参加会費を安くするため、謝金・会場費等を会員サービスグループと折半することが報告され、了承した(今回のみ。基本的には会員サービス G との協議が必要)。
- (10) 支部発表会 G
- (11) 企画総務 G
- ・特別講演会「東京スカイツリーの構造設計について」の学会誌での紹介について 【別紙-14】
- ・学会誌関東支部特集号について 【別紙-15】
- 10周年記念事業にあわせて平成25年度発行したいので、その旨、会誌部に伝えることとなった。
- ・国際講演会「地盤技術における法工学の基本と事例」 【別紙-8】
- 開催を了承した。

8. その他

(1) 退会提出特別会員

アイドルエンジニアリング(株)(4級) ⇒ H23年3月末をもって退会希望  
(社内方針の変更に伴い)

- 公益法人になったのを機会に、最近退会届の多い国土交通省やNEXCOの出先事務所等に再度特別会員になっていただく方策について、金尾副支部長と相談してみる事となった(菊池幹事長経由で)。
- 臨時総会資料を用いて、会計監査報告があった。
- 次期支部長の(候補)選出方法について、検討することとなった。

(2) 次回(第5回)運営委員会予定日 : 平成23年 2月 1日(火) 14:00~17:00

(参考:昨年度は2月1日開催)